

# 銚子ジオパーク市民の会 ニュース

屏風ヶ浦 (銚子市)

第85号

2018年7月26日発行

発行責任者 工藤 忠男

編集責任者 藤身 隆雄

TEL 0479 24 2225

<http://choshi-geopark.com/>

## 平成30年度銚子ジオパーク講座終了

銚子ジオパーク推進事務局 山内 祥行

今年度のジオパーク講

座は、全8日17講義がおこなわれ、418人が受

講しました。最終日の修

了テストには13人が受

験し、全員合格しました。

アンケートの結果、最

も人気が高かった講座は、

「銚子の大地の成り立ち

2」(高橋直樹先生)、次

点で「地球の歴史と日本

列島の成り立ち」(植木岳

雪先生)、「銚子の大地の

成り立ち1」(岡崎浩子先

生)、「銚子の魅力は「海

鳥」に語らせる!」(平田

和彦先生)でした。最後

に、アンケートに寄せら

れたコメントをいくつか

紹介します。

・銚子に住んでいて、銚

子に興味をもったのは初

めてかもしれない。

・銚子がすばらしい土地

だなとあらためて感しま

す。

講座を受講して  
並木 正裕

場所からでも、いつも見

慣れた風景からでも知る

ことがあります。

ジオパークというもの

を知るきっかけは、数年

前に東北地方を旅をして

秋田県湯沢市を訪れた時

に(湯沢ジオパークがあ

ります)、地元の方からジ

オパークのお話を伺って

全国にジオパークがあり

銚子にもジオパークがあ

ることを知りました。

今回、ジオパーク講座

を受講してみて、多くの

市民の方が受講されてお

り、皆さん熱心だと思っ

ていました。また、講師の

先生方のお話もたいへん

勉強になりました。

銚子には恐竜時代から

の地層があること、そし

て、縄文時代の遺跡、江

戸時代から続く醤油産業

などいろいろと見どころ

があります。これらのも

のが私達にとって、とて

も重要であることに気づ

きました。また、これか

らもいろいろと学んでい

こうと思っています。

仲 幸雄

ジオパーク講座を聴講

すること今回で三度目に

なる。理解がだんだん深

まった気もす

るが、まだわか

らないような

ところもたく

さんある。

乾いた砂に

水が染み透る

ように、聞いた

ことがスーッ

と頭に入って

いくといいが、

少しばかり錆

びつきつつあ

る頭にはなか

なか難しい。

しかしながら、講座の

多岐にわたる内容は十分

刺激的で、眠っている脳

細胞を揺り動かしてくれ

た。知らないことがわか

る、知っていることがよ

り深まっていく。この繰

り返して、頭の引き出し

の中身が増えたと感じて

いる。これからはその場

その場で確認していけれ

ばいいと思う。

それはさておき、銚子

のいろいろな歴史や文化

産業、地質、地層、動植

物等の話を聞いたなかで、

一番興味をひいたのはカ

モメの話であった。

銚子には8種類以上の

カモメが生息していると

のことである。それぞれ

の種類の特徴と見分け方

を教えていた

だったので、双

眼鏡をもって

川口あたりに

たむろしてい

るカモメを同

定してみたい。

以前より、漁港

周辺で群れて

いるカモメを

見て名前を知

りたいものだ

と思っていた

ので、参考になるありが

たい講義であった。

銚子は世界中に分布し

ているカモメを観ること

のできる貴重な場所であ

るというのも、今回初め

て知ったことであった。

カモメは、自分の住んで

いる身近な場所に実に多

くの種類の生活している

のだから、何度も観察し

てすらすらと名前が言える

ようになりたいものだ。

これを機に、銚子のカ

モメとのかかわりを深め

ていきたいと思う。

## ジオパーク講座での発見

### オオセグロカモメ

